

第7回通常総会 議事録

2010（平成22）年6月21日
特定非営利活動法人（NPO）
日本知的財産翻訳協会（NIPTA）

特定非営利活動法人（NPO）日本知的財産翻訳協会
第7回通常総会 議事録

1. 日時 2010（平成22）年6月21日 14:00-14:45

2. 場所 東海大学校友会館 相模の間
東京都千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル35階

3. 議題

(1) 審議事項

第7回通常総会提出議案について

- 第1号議案 2009（平成21）年度事業報告について
- 第2号議案 2009（平成21）年度会計収支報告について
- 第3号議案 2010（平成22）年度事業計画について
- 第4号議案 2010（平成22）年度会計収支予算について
- 第5号議案 定款の変更について
- 第6号議案 役員選任等について

(2) その他

4. 出席者

現在数	理事	18名		
出席者数	理事	9名	監事	1名 会員 8名
出席者名	理事	石井 正		
	理事	稲葉良幸（書面による表決参加）		
	理事	尾上道雄		
	理事	恩田博宣（書面による表決参加）		
	理事	狩野 彰		
	理事	北澤三郎（書面による表決参加）		
	理事	幸田全弘（書面による表決参加）		
	理事	小谷悦司（書面による表決参加）		
	理事	小林行司		
	理事	高見和明（書面による表決参加）		

理事 田中徳夫
理事 西島孝喜（書面による表決参加）
理事 浜口宗武
理事 東 郁男
理事 深見久郎（書面による表決参加）
理事 堀部茂遠（書面による表決参加）
理事 矢間伸次
理事 吉田維夫
監事 阿部淳一
会員 楠本浩二
会員 楠見賢二（株）翻訳センター
会員 瀧野秀雄（参与）
会員 仲田正利
会員 （株）アビリティインタービジネスソリューションズ 中野千佳
会員 野崎 哲郎
会員 伏見 靖
会員 山本高士（株）翻訳センター
書面による表決参加会員 63名

5. 議事経過

（1）開会

定刻になり浜口常務理事が第7回通常総会の開会を宣言した。続いて、去る5月2日に逝去された故朝日奈宗太理事の冥福を祈って全員で黙祷を捧げた。その後、田中理事長に挨拶を求めた。

（2）田中理事長挨拶

田中理事長より各理事のご出席への謝辞とともに、故朝日奈理事の功績について言及された後、当協会の活動状況と今後の目標について語られた。

（3）議長選出

定款第26条に従い、議長の選任について諮ったところ、「司会一任」の声があり、司会より田中理事長を指名し、全員異議なくこれを承認した。

（4）議事録署名人の選出

議長は議事に先立ち、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、「議長一任」の発言

があり、議長は矢間伸次会員と吉田維夫会員の両氏を議事録署名人として指名した。

(5) 総会成立確認

事務局より、第7回通常総会開催日の6月21日現在、出席者18名、委任状による出席者数71名、計89名は当協会正会員数148名の半数74名を超えており、定款27条により本総会は成立しているとの報告があった。続いて、配布した通常総会資料中、3箇所の修正について説明がなされた。

- ✓ 修正1：次第および審議事項の「定款の一部改正について」
→「定款の変更について」
- ✓ 修正2：審議事項の「第4号議案2009年度（平成21）」
→「第4号議案2010年度（平成22）」
- ✓ 修正3：第6号議案 役員選任等について→配布資料の別紙と差し替え

(6) 審議事項

- (1) 第1号議案 2009（平成21）年度事業報告について
- (2) 第2号議案 2009（平成21）年度会計収支報告について
- (3) 第3号議案 2010（平成22）年度事業計画について
- (4) 第4号議案 2010（平成22）年度会計収支予算について
- (5) 第5号議案 定款の変更について
- (6) 第6号議案 役員選任等について

(7) 議事の経過の概要及び議決の結果

(7)－1 第1号議案及び第2号議案について、配布資料に基づき浜口常務理事より説明がなされた。

・第1号議案 2009（平成21）年度事業報告について

1. 第9回知的財産翻訳検定<第4回英文和訳>試験の実施について
資料に加え、検定試験回数の通し番号と試験の内容について口頭で説明がなされた。
2. 第10回知的財産翻訳検定<第6回和文英訳>試験の実施について
3. セミナー開催結果について
4. 知財翻訳検定試験への「特許庁後援名義」の使用許可について
田中理事長の尽力により、使用許可を得たとの説明が加えられた。
5. 会誌「知的財産翻訳ジャーナル」の発行について
6. 全省庁一般競争（指名競争）参加資格申請（物品製造等）について
当協会は営利団体ではないため、利益目的ではないが、少なくとも仕事情報だけは提供しようとの試みから、参加申請をしたと説明がなされた。

7. 過去問題集の発行について

計画が遅れていることとCD-ROM版を作成する予定であるとの説明がなされた。

8. 会員現況について

・第2号議案 2009（平成21）年度会計収支決算報告について

平成21年度会計収支計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）、平成21年度会計貸借対照表等（平成22年3月31日現在）をもとに説明がなされた。

収入の部、会費収入において、前年度の33万円減少。事業収入の部、知財翻訳認定事業収入は、前年度の68万円の増加。講習会・セミナー事業収入は、前年度は0円だったので、42.5万円をそのまま計上。普及啓発事業収入は前年度比9万円減少。これは、ジャーナル掲載への広告収入の減少による。その他収入を計上し、約66万円の増加。

支出の部、事業費について、知財翻訳認定事業費は前年比51万円減少。その理由は、インターネット経由受験のシステム改定費が影響。講習会・セミナー事業費、27万円増加（前年は0円）。普及啓発事業費、前年度比19万円増加。従って、支出に関する事業費は前年度マイナス6万円。続いて、管理費について、給料手当は前年比70万円増加。旅費交通費は42万円減少。

収入の部と支出の部の差額、110万5,743円。次期繰越収支差額68万5,247円。上記の説明がなされた後、阿部監事より、監査報告書が読み上げられた。

○採択

第1号議案及び第2号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致の賛成で承認された。

(7)－2 次いで、第3号議案及び第4号議案について、資料に基づき浜口常務理事より説明がなされた。

・第3号議案 2010（平成22）年度事業計画について

2010（平成22）年度事業計画(案)をもとに説明がなされた。

(ア) 知的財産翻訳検定の実施

- * 第10回 知的財産翻訳検定<第6回和文英訳試験> 2010年4月11日（日）
- * 第11回 知的財産翻訳検定<第5回英文和訳試験> 2010年10月3日（日）

近年、受験者は増加傾向にあるとの説明が加えられた。

(イ) 日中知的財産翻訳者育成事業

- * 日中知的財産翻訳者育成事業の中国における実施の検討。

(ウ) 知的財産翻訳の普及事業

- * 知的財産翻訳講習会の開催。

- * 「知的財産翻訳ジャーナル」の月刊刊行。
- * 知的財産翻訳検定試験過去問題集の出版。

(エ) 会勢拡大の取り組み

- * 一般企業、フリーランス翻訳者への案内を強化。

・第4号議案 2010（平成22）年度会計収支予算について

2010年度予算書（案）をもとに説明がなされた。

会費収入目標について、前年度の入会金収入に習い、536万円を計上。事業収入について、前年度の事業収入に習い、515万円を計上。その他の収入を計上し、1,051万円の収入見込み。

続いて支出の部の説明がなされた。

事業費について、講習会・セミナー等人材育成事業費には、国内外講師料などが含まれる。知財翻訳能力評価システム策定事業費には、システム改定費が含まれる。出版事業費について、本年度は、「過去問題集の出版」を実施する予定での予算を計上。事業費として541.5万円計上。管理費について、ほぼ前年度と同額ではあるが、旅費交通費、印刷費、会議費等を削り、493万円を計上。借入金支払利息と予備費を計上し、支出の部は、1,051万円を計上。

よって、収入の部と支出の部の差額が0円となることが説明された。

○採択

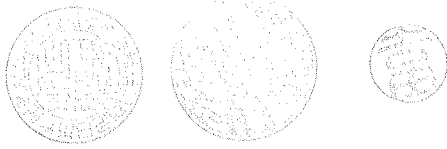
第3号議案及び第4号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い、賛成多数で承認された。従って、議案から「(案)」の字を取ることにした。

・第5号議案 定款の変更について

本件について、尾上副理事長より資料中の記載文字の修正について説明がなされた。

- ✓ 修正1：p.11中の「定款の一部改正について」→「定款の変更について」
- ✓ 修正2：p.11中のタイトル下の「…定款一部改正（案）」→「…定款変更（案）」
- ✓ 修正3：p.11中の図表見出し「改正案」→「変更案」
- ✓ 修正4：p.11中の変更案欄中の第37条、下線部「…又は（電子メール等）…」
→「…又は電磁的方法（電子メール等…）」
- ✓ 修正5：p.11中の変更案欄中の附則・7、「…定款の改正は、…」
→「…定款の変更は、…」
- ✓ 修正6：p.11中の変更案欄中の附則・7、「…執行する。」→「…施行する。」
- ✓ 修正7：p.12中の（2）「改正の理由」→「変更の理由」

続いて、改正理由について更なる説明がなされた。現時点では、この定款の変更について即実行する予定ではなく、通知する手段の一つとして考えているとの説明が加えられた。



○採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い出席者の4分の3以上の賛成で承認された。従って、議案から「(案)」の字を取ることにした。

・第6号議案 役員選任について

浜口常務理事より、本年度において基本的には役員改選はないとの説明がなされた後、次の役員辞任及び選任(案)について説明がなされた。

1. 辞任する役員

現理事西島孝喜氏は、日本弁理士会役員交替により退任。

故理事朝日奈宗太氏は、2010年5月2日日本人死亡のため退任。

2. 選任する役員

理事狩野彰氏は、日本弁理士会役員交替により前任者の残存期間(2010年6月21日から2010年6月30日まで)の任期で、選任する。

○採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致で承認された。

6. 閉会

以上をもって通常総会の議事を終了したので、議長は議事進行協力への謝意表明とともに閉会を宣言した。

以上、本議事録が正確であることを証するため、議事録署名人は次のとおり記名押印する。

2010(平成22)年 6月 30 日

特定非営利活動法人(NPO)日本知的財産翻訳協会

議長

田 中 徳 夫

議事録署名人

矢 間 伸 次

議事録署名人

吉 田 維 夫

